

カナエ1液ウレタン防水キット

ウレタン防水・FRP防水などの防水層改修用

Product Description



カナエ 1液ウレタン防水キット

カナエ1液ウレタン防水キットは、屋上・ベランダ・庇などの防水層を改修する際に使用する「プライマー・1液ウレタン防水材・トップコート」がセットになった製品です。

ワンセットで防水層の改修が可能であり、5㎡使い切りタイプのため材料ロスが少なく経済的です。また、すべての工程がローラーおよび刷毛の1回塗りで施工可能であり、工期が短縮できます。

防水材のウレタン塗膜は、ゴム弾性のある防水層を形成し、下地への密着や追従性に優れています。さらに1液タイプのため、配合ミスや硬化不良による不具合の心配をすることなく、安心して防水機能を得ることができます。



用途

屋上、ベランダ、庇などの防水層の改修

特徴

- プライマー、1液ウレタン防水材、トップコートが同梱された5㎡使い切りキットです。
- すべての工程がローラーおよび刷毛で施工可能です。
- すべての工程が1回塗りのため、施工時間が短縮できます。
- 防水材が1液ウレタンタイプのため、配合ミスや硬化不良の心配がありません。
- トルエン、キシレンなどを使用していない「特定化学物質非該当品」です。



一般性状

(ハイボンドウレタンコート単体の性状です)

項目	試験結果 S(夏用)	試験結果 W(冬用)	試験方法
外観	グレー色液体		目視
粘度(23℃)	5000~10000Pa・s	2500~7000Pa・s	BH型粘度計
加熱残分	93~99%	90~96%	JIS-K-5407
可使時間(23℃)	40~60分		BH型粘度計
初期硬化時間(25℃×50%RH)	3~4時間		1.5mm厚塗布

一般物性

(ハイボンドウレタンコート単体の物性です)

項目				測定値	規格値(※1)	項目				測定値	規格値(※1)				
引張り性能		引張強さ(N/mm ²)	2.7	2.3以上	劣化処理後の引張り性能	引張り強さ比(%)	加熱処理	88	80以上	伸び時の劣化性能	加熱処理	400以上			
		破断時の伸び(%)	582	450以上			促進暴露処理	90	60以上				促進暴露処理	650	いずれの試験片にもひび割れ、著しい変形を認めない。
		抗張積(N/mm)	314	280以上			アルカリ処理	105	60以上				アルカリ処理	690	
引裂性能	引裂強さ(N/mm)	16.0	14以上	酸処理		100	80以上	酸処理	690						
		温度依存性	引張り強さ(N/mm ²)	試験時温度(-20℃)		5.0	2.3以上	伸び率(%)	加熱処理		500	400以上			
				試験時温度(60℃)		1.8	1.4以上		促進暴露処理		690				
破断時のつかみ間伸び率(%)	試験時温度(-20℃)		330	250以上	アルカリ処理	690	アルカリ処理		690						
		試験時温度(23℃)	340	300以上	加熱処理	異常なし	硬化物比重	1.3	1.3 ± 0.1						
		試験時温度(60℃)	280	200以上	促進暴露処理	異常なし									
加熱伸縮性	伸縮率(%)	-0.3	-4.0以上、1.0以下	オゾン処理	異常なし										

(※1 JIS A 6021に準拠)

施工方法
1. 下地処理

- 砂、埃、油脂、チョーキング等は、高圧洗浄機などを用いて完全に除去してください
- 下地がFRP防水またはウレタン防水の場合は、清掃後にアセトンで軽く拭き掃除をしてください
- 塗装場所以外は、養生テープおよびシートで保護して塗料の付着を防いでください
- ドレン部分は、塗料が流れ込まない様にしっかり養生してください
- 下地は、十分に乾燥させてから次の工程に進んでください
- 下地にクラックがある場合は、適切な下地調整をしてから次の工程に進んでください

2. プライマー塗布

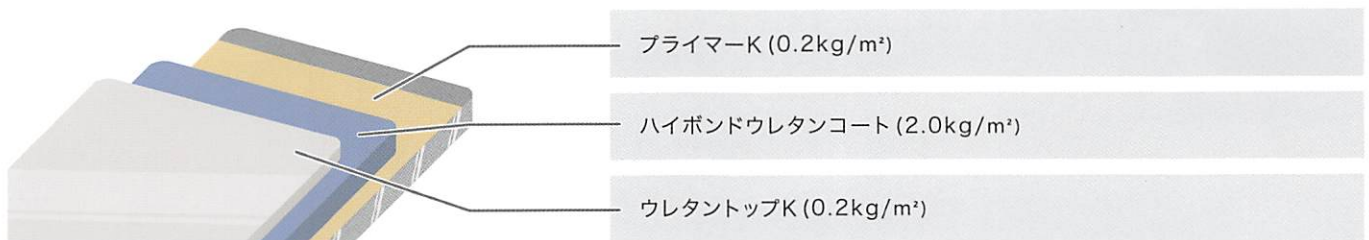
- プライマーK原液を、刷毛またはローラーで塗布してください
 - 乾燥後、指触で手に付着しない状態を確認してから次の工程に進んでください
- 塗布量: 0.2kg/m²×1回塗り 養生: 1時間30分~2時間程度

3. 防水材塗布

- ハイボンド ウレタンコート原液を、水上より流し広げてください
 - S(夏用)・W(冬用)の使い分けは、気温20℃を目安としてください
 - 立ち上り部分は、一度捨て塗りしてから再度塗布することで施工が可能です
- 塗布量: 2.0kg/m²×1回塗り 養生: 夏場 6時間~7時間程度
冬場 8時間~9時間程度

4. トップコート塗布

- ウレタントップKの主剤に硬化剤を混合し、十分に攪拌してから刷毛またはローラーで塗布してください
 - 防滑仕様にする際は、先ず主剤に防滑骨材を混合し、攪拌してから5分程度時間をおいてください
最後に硬化剤を混合し、再び十分に攪拌してから刷毛またはローラーで塗布してください
 - 主剤と硬化剤を混合した後は、1時間以内に使い切るようにしてください
 - 養生箇所のテープおよびシートは、乾燥を確認してから除去してください
- 塗布量: 0.2kg/m²×1回塗り 養生: 16時間以上

施工図

施工上の注意

- 気温5℃以下、湿度85%以上の環境下での施工は避けてください。
- 降雨時・降雪時および施工後6時間以内に降雨・降雪の恐れがある場合の施工は避けてください。
- 施工時は必ず原液を標準塗布量で使用し、混合が必要なものは十分に攪拌してください。
- 下地処理は、防水材の接着力を決定する重要な工程です。特にチョーキング、油脂、埃などは高圧洗浄機等でしっかり除去してください。これらの上に塗布すると本来の接着力が発揮されず、剥離や膨れが生じる原因となります。
- 降雨や洗浄により下地が湿っている場合は、十分に乾燥させてから施工してください。
- 気温の低い時は乾燥時間が長くなりますので、乾燥状態を確認してから次の工程に進んでください。

製品概要※1



商品名	荷姿	色見本 ※2	
プライマーK	1kg/缶	ライトグレー (KN-70近似色)※3	
ハイボンドウレタンコート	10kg/缶		
ウレタントップK 主剤	900g	グレー (KN-55近似色)※3	
ウレタントップK 硬化剤	90g		
防滑骨材	30g/袋		

※1 製品改良のため、仕様・外観などを予告なしに変更することがあります
 ※2 印刷上での発色となります。日本塗料工業会の色見本帳・日塗工番号(色票番号)にてご確認ください
 ※3 日本塗料工業会 塗料用標準色 2019年K版における色票番号です

取扱い上の注意

- 本来の用途以外には使用しないでください。
- 冷暗所に保管し、開封後は直ちに使用してください。
- ご使用の際は、当カタログや製品本体に記載の注意事項およびSDS(安全データシート)をよくお読みください。
- ご使用の際は、皮膚・粘膜・目などに入らぬように適切な保護具を着用してください。
万一皮膚に付着した場合は多量の石鹼水で洗い落とし、痛みや外観に変化がある場合は直ちに医師の診察を受けてください。
- 施工中および乾燥中ともに換気を十分に行い、ミストや蒸気を吸い込まない様にしてください。
- 万一、火災が発生した際は、粉末消火器または炭酸ガスを使用し、水は使用しないでください。
- 内容物や容器を廃棄する際は、国および地方自治体の規則に従い産業廃棄物として廃棄してください。

会社紹介

商号	カナエ化学工業株式会社
所在地	〒660-0086 兵庫県尼崎市丸島町8番地2
電話/FAX	06-6418-1501 / 06-6419-2269
ホームページ	http://www.kanaekagaku.co.jp